

令和元年度 事務事業総点検シート(1)
[平成30年度事務事業]

一般会計		事務事業分類		簡易点検
事務事業名	経営所得安定対策推進事業		シート番号	A 一般事務事業 15-37
担当部署名	産業振興	局	農政	部
			農水産	課
			評価責任者(課長名)	竹平

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	4	産業を振興し、地域の持続的発展を支えます	後期実施計画の位置付け
			施策	6	元気な農業・農空間のあるまちづくりの推進	無
	2	事業開始年度	平成 25 年度		終了(予定)年度	年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	経営所得安定対策等実施要綱(国)			
	4	関連計画				
5	事業実施の経緯	米の需要が減少し、生産過剰となっている。過剰生産は米価の下落につながり、農業経営が苦しくなる。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input checked="" type="checkbox"/> その他 (地域農業再生協議会)			
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか。)	水田所有者、耕作者			
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか。)	水田において野菜など他作物の作付転換を促し、農業経営の安定と国内生産力の確保を図り、食料自給率の維持向上を目的とする。			
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	<ul style="list-style-type: none"> 水田に主食用米を作付けせず、野菜等を作付けた場合、その生産物を販売しているなどの条件に応じて、国から直接、生産者に交付金が支払われる。 平成29年度までは国と府が示す主食用米の生産数量目標に基づき、農業者別に目標を配分し、達成した農業者には米の交付金も支払われていたが、平成30年度からは廃止された。 この業務について、国の要綱等に基づき関係機関で協議会を設置し、事業説明会や書類の配布、回収、確認等の事務を、市、JA、農業共済組合が合同で実施している。 			
10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 () 地域農業再生協議会				

Ⅲ. 投入量

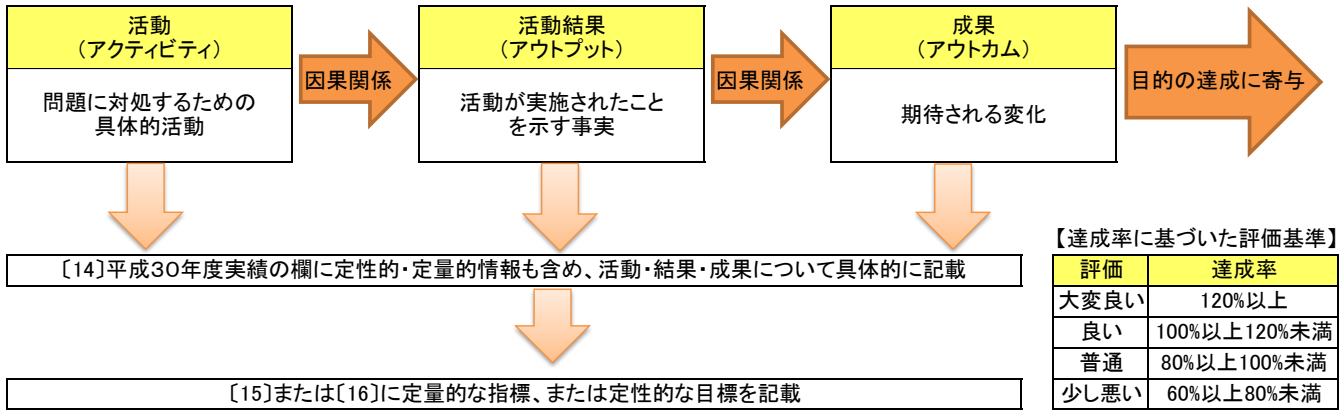
項目	単位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
11 事業費 (a)	千円	3,622	3,600	3,567	3,483	
主な事業費内訳	賃金	千円	241	282	321	368
	負担金	千円	3,000	3,000	3,000	2,800
	その他	千円	381	317	246	315
		千円				
財源内訳	国・府支出金	千円	513	559	536	633
	受益者負担金(使用料、手数料等)	千円				
	市債	千円				
	その他()	千円				
12 人件費 (b)	千円	11,480	11,480	11,480	11,340	
13 総コスト(c)=(a)+(b)	千円	15,102	15,080	15,047	14,823	

令和元年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	経営所得安定対策推進事業	シート番号	15-37
-------	--------------	-------	-------

Ⅳ. 評価(測定・分析)

ロジックモデルの考え方



【達成率に基づいた評価基準】

評価	達成率
大変良い	120%以上
良い	100%以上120%未満
普通	80%以上100%未満
少し悪い	60%以上80%未満
悪い	60%未満

事業の活動内容や成果

平成30年度実績							
活動実績と成果	14	<p>4月にJA、NOSAIと協力しJAの支所単位または実行組合の代表者に対し制度の説明を行い、申請をはたらきかけた。</p> <p>堺市地域農業再生協議会における申請件数は、64件であった。</p> <p>堺市美原地域農業再生協議会における申請者件数は、34件であった。</p>					
	15	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	経営所得安定対策の申請者数	件	目標値				
		実績値	110	98	98		
		達成率					
		評価					
	算出方法・設定根拠など		任意の申請であるため、目標はない				
	16	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	(空欄)	件	目標値				
		実績値					
達成率							
評価							
算出方法・設定根拠など							

業績の分析

17	<p style="text-align: center;">目標を達成できた、または達成できなかった要因についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)</p>
	<p>国の要綱に基づいて、米作から他作物への作付転換を促して農業経営の安定等を目的とする事業であるが、作付転換は農業者の技術や経営判断に依るところが大きいことから目標値は設定していない。</p> <p>なお、実績値が減少ないしは横ばい傾向にある背景として、市内における米作農家の減少や高齢化による作付転換の停滞などが考えられる。</p>

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 事業の有効性は高いですか。低いですか。